

2026年9月14日

札幌音楽家協議会

NPO 法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス）会員 各位

谷本 聡子

札幌音楽家協議会 副会長・国際交流担当

ハイメス・国際事業委員会 委員長

2026年度国際交流コンサート（札幌音楽家協議会・ハイメス共催）

出演者募集について

晩夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

この度、札幌音楽家協議会とハイメスの共催事業として、ハンガリーの新鋭ピアニスト
マジャール・ヴァレンティン氏をお迎えし札幌の音楽家との国際音楽交流コンサートを実施することとなりました。

マジャール・ヴァレンティン氏はソリストとしても、室内楽奏者としても、ヨーロッパで大活躍のピアニストで、札幌コンサートホールの主催事業「ハンガリーの俊英たち」のリサイタルシリーズに招聘されるアーティストです。来札の折に、札幌の演奏家との共演の機会を頂けることになりました。

つきましては、このコンサートに出演する演奏者を札幌音楽家協議会・ハイメスの両団体から公募いたします。公募内容は下記の通りです。

出演ご希望の方は氏名、楽器名、所属団体（札幌音楽家協議会及びハイメス）、プロフィール、連絡先を明記の上、応募フォームまたはメールにてハイメス事務局 office@himes.jp 宛にお送りください。なお、応募者多数の場合は、実行委員会（札幌音楽家協議会・ハイメス合同委員会）において決定いたします。

また、今回はコンサート用のチラシデザインなど印刷物の担当者も公募致します。コンサートチラシのデザイン作業にご興味ある方も奮ってご応募ください。報酬等の条件につきましては裏面をご参照ください。

記

公演名 〈札幌音楽家協議会&ハイメス〉国際交流コンサートRezonancia 共鳴 Vol.5

日時 2027年2月11日（木・祝）13：00 開場 13：30 開演（予定）

会場 ザ・ルーテルホール（札幌市中央区大通西6丁目3-1）

共催 札幌音楽家協議会、NPO 法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス）

出演者 NPO 法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス）及び札幌音楽家協議会会員

＜ゲスト＞ マジャール・ヴァレンティン氏（ピアノ）

プログラム案【出演者公募】

- ・L. v. ベートーベン：ピアノ三重奏曲 変ロ長調 Op. 11 「街の歌」（クラリネット・チェロ）
- ・L. v. ベートーベン：チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 Op. 69（チェロ）
- ・W. A. モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ 第28番 ホ短調 K. 304（ヴァイオリン）
- ・J. ブラームス：チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調 Op. 38（チェロ）
- ・R. シューマン「詩人の恋」※抜粋で演奏予定（声楽：声種問わず）

なお、マジヤール氏との共演以外(会員のみ)のステージも、出演者を公募いたします。曲目は公募結果をもとに、実行委員会で検討いたします。

公募楽器：ピアノ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・ホルン

出演条件

●練習参加

2027年2月9日（火）・10日（水）のリハーサルに参加可能な方。（午前～午後、札幌大谷大学を予定）

曲目によっては事前練習が入る場合があります。

また2月11日（木・祝）演奏会当日午前よりゲネプロを予定しています。

練習会場、時間については決まり次第ご連絡いたします。

●チケット販売協力

チケット7枚（14,000 円）のご協力（ノルマ）をお願いいたします。

※一般券2,000円の販売です。ノルマ以上のチケットについては、1 枚につき1,500円を納めてください。

※出演者の皆様にはご招待券1枚をお渡しいたします。

※出演者には、研修費として10,000円をお支払いいたします。なお、ハイメスからの出演者事業補助費につきましては今回お支払いがありませんのでご了承ください。

※ゲストのマジヤール・ヴァレンティン氏は、2月14日（日）に札幌コンサートホールにて開催されますキララ主催の＜ハンガリーの俊英たちⅦ＞における「マジヤール・ヴァレンティン ピアノリサイタル」に出演のため来日されます。このリサイタルも是非お聴き頂ければと思います。

●[印刷物デザイン作成公募]

コンサートにおける印刷物作成を担当して下さる方も併せて公募致します。

規定のデザイン・作業費が支払われます。

●その他

演奏会には業者による動画撮影が入ります。後日、動画データは出演者には無料でお送り致します。

申込締切 2026年10月12日（月祝）必着 ／ 結果発表 2026年10月下旬予定

応募フォーム



お問い合わせ・お申し込み先

NPO 法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス）事務局

電話 011-232-7592（平日 10 時～16 時） FAX 011-232-7793

メール office@himes.jp



©Sepsi Botond

Valentin Magyar (born in 2000) started playing the piano at the age of five in his native town of Balassagyarmat in Northern Hungary. His talent manifested itself very early and at the age of 14 he was admitted to the class of special talents at the prestigious Franz Liszt Music Academy in Budapest. He did his masters at the world famous institution with Gábor Farkas and Dénes Várjon, and simultaneously did in Berlin at the Hanns Eisler Music Academy with Kirill Gerstein.

As an artist, one of his greatest strengths is his sincere and emotionally moving interpretation. In spite of his young age Valentin is already a regular performer in Hungarian and international concert series and festivals. His first CD (“Sentimental Moments”) featuring Rachmaninov works was released by the Hungaroton label in April 2024, followed by a Piano Quintet and a solo CD in 2025.

He is also active as a chamber musician having performed with Kristóf Baráti, Anthony Marwood, István Várdai, Christoph Poppen and Krzysztof Chorzelski, to mention just a few.

2000年にハンガリー北部の故郷バラッシャージャルマトゥで生まれ、5歳からピアノを始める。幼い頃からその才能を発揮し、14歳でブダペストの名門リスト音楽院の特別選抜クラスに入学した。同音楽院では、ガーボル・ファルカシュとデネシュ・ヴァーリョンに師事して修士課程を修了するとともに、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学でもキリル・ゲルシュタインのもとで研鑽を積んだ。アーティストとしての彼の最大の魅力の一つは、真摯な音楽性と、聴く者の心を揺さぶる情感豊かな演奏表現である。2024年4月には、ラフマニノフの作品を収録した初のCD『Sentimental Moments』を、25年には、ピアノ五重奏とソロのアルバムをフンガロトン・レーベルからリリース。また、若くしてすでにハンガリー国内外のコンサートシリーズや音楽祭にも定期的に出演しているほか、クリストフ・バラーティ、アンソニー・マーウッド、イシュトヴァーン・ヴァルダイ、クリストフ・ポッペン、クシシュトフ・ホジェルスキーなど、数多くの著名な音楽家と共演するなど室内楽奏者としても積極的に活動している期待の俊英。